

感染症情報 10月17日～23日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	400例(堺市	38例)
②手足口病	336例(堺市	30例)
③溶連菌感染症	117例(堺市	6例)
④ヘルパンギーナ	108例(堺市	10例)
⑤RSウイルス感染症	77例(堺市	7例)

前週比5.9%増の1,136件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週と比べ23%増、堺市で前週24例→今回38例であった。手足口病が府下では10%減、堺市で前回37例→今回30例であった。溶連菌感染症が府下で6%増、堺市で2例→6例であった。ヘルパンギーナが府下で50%増、堺市は前週4例→今回10例であった。RSウイルス感染症が府下で29%減、堺市で前週15例→今回7例であった。

インフルエンザが府下で前週14例→今回23例の報告があった。堺市では前週・今回とも0例であった。定点あたりは0.08。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 10/3～10/9 +15,077例、累計2,115,857例に、
10/10～10/16 +16,105例、累計2,131,962例に、
10/17～10/23 +16,453例、累計2,148,415例になっていた。

陽性率 10/5～10/11 88,626検査中、12,618件陽性、陽性率14.2%、
10/12～10/18 104,895検査中、18,687件陽性、陽性率17.8%、
10/19～10/25 103,148検査中、16,468件陽性、陽性率16.0%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数 10/3～10/9 +1,532例、累計は177,047例であった。
10/10～10/16 +1,756例、累計は178,803例であった。
10/17～10/23 +1,704例、累計は180,507例であった。

陽性率 10/6～10/12 7,987検査中、1,295件陽性、陽性率16.2%、
10/13～10/19 9,878検査中、1,985件陽性、陽性率20.1%、
10/20～10/26 8,952検査中、1,727件陽性、陽性率19.3%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。